



菊川市議会だより

議会のひろば

2021.2.18 No. 65

今月の
特集

地域交流の拠点で
学習 親睦 健康づくり
地区センター利用者に聞きました

特集	P01
12月定例会概要	P03
一般質問	P06
みんなの声	P12
議会活動レポート	P14
きかせてママの声他	P15



菊川市ホームページ
市議会のページは
こちらから



特集

地域交流の拠点で学習 親睦 健康づくり 地区センター利用者に聞きました

市民と議会をつなぐ特集ページです。
今回は、会議や会合、大正琴、フラダンス、空手などで市内地区センターを利用される皆さんに地区センターに対する思いや考えを聴きました。

「地区センターは家も近くて使いやすい。」「譲り合いの精神が必要。」

菊川市内には、地区センターやコミュニティセンターの施設が13カ所あり、地域の会議、サークル活動、文化祭などの各種活動に活用され、地域のコミュニティ活動の拠点として市民の方に利用されています。

いる。

・フラダンスはマスクをつけ、間隔を開けて練習している。手の消毒、健康状態も確認している。

う声もある。

・青葉台は毎月一日の朝並んで申込み、定期的に使っているから優先ということはない。
・平川は地区外の方の利用も多く、外国人の方は土日によく利用。話し合いで調整している。

〈新型コロナウイルス感染症による影響、感染防止対策は？〉

・親睦会など飲食は中止している。そば打ちなどは人数制限、班分けをして少人数で行い、家で食べるようお持ち帰りしている。
・加茂地区センターは建物が古く換気をするには建付けが悪い。感染防止対策として定員オーバーしないように使用している。
・空手は声を出すので窓を開け、換気を行って行っている。見学者も距離をとっている。
・必ずマスクをつけ換気し、椅子等も拭いて

〈予約は取りやすいですか？今後はネットで予約状況が確認できるようになる予定です。〉

・青葉台はかなり混んでいて、申込みが重なっていることも多く、事務長が調整してくれている。1つの団体の定期的な権利になっちゃったり、早い者勝ちでは不公平になるのでは…。

・今どれだけ埋まっているのか見られるのは便利。

・ネット予約を希望している。日ごとに申込み用紙を書いているため、月単位にしてほしいという声もある。3カ月単位希望とい

〈利用について良い点、使いやすい点は？他グループとの交流はありますか？〉

・利用者が良い方たちで、子どもたちに声をかけてくれたり、遊んでくれることも。利用者の入れ替えもスムーズで良かった。

・青葉台は事務長がグループ作りから活性化まで貢献され土台を作ってくれたので、今でも困りごとは内部で解決できる体制になっている。

・地区センターは家も近くて使いやすい。他

地区の大正琴振興会と楽しく仲良く交流している。

・暑い夏、寒い冬の練習日には事務長が使用前にエアコンを入れてくれありがたい。

・花壇の手入れ、障子の張替えや掃除も事務長とボランティアが行っている。

・内田地区センターは地域の方が持ち回りでトイレ掃除や花壇の手入れを行っている。

・利用者が毎月一回、地域の方が年一回掃除をしている。一度きれいになると汚れない。

〈利用で困っていること、あったらもっと利用しやすくなるという点がありますか？〉

・加茂地区センターはもう建て替えが必要な時期なのと思う。印刷機がだいぶ古い。

・駐車場が広いことと所在地は良い。

・六郷のホール、鏡前にピアノがあり、全面使えないので移動を希望。

・静かに使いたい方と、動きたい方が隣の部屋で利用して上手いかわからないことがある。

・青葉台は利用頻度が高い。少人数利用も多く使えないこともある。地区センター以外の場所を市が斡旋してくればという意見がある。空き店舗などを借り上げて利用し、混雑の緩和ができるとう良い。

・センターによっては、営利目的ではないかと疑問に感じる使い方もあるよう。調理場のおいや機材の劣化など使い方も気になることがある。

・汚れたものはきれいにする。ごみが落ちていたら拾う。きれいになると汚れないはず。

〈時代の変化によって使用方法のニーズも変わってきているのでは？〉

・利用者や団体が固定化され、新しく借りた人がなかなか使えない状況も出ている。

・市内全体で統一したルールをつくらないといけない。

・譲り合いの精神で使うことが必要。

・地区センターごとに利用団体は登録されているのか。一覧表があると便利、今後は登録制も必要ではないか。

〈行政や議会に知ってほしいことや伝えたいことはありますか？〉

・加茂、西方、横地の地区センターは建物が古くなっている。

・利用する人や団体が多くなり常時予約で埋まっていて、新規の予約が取りにくい。

・土日の使用は鍵を取りに行かなければなら

ない。無人でも開けられるキーボックスにしてほしい。

・地区センターはもちろん、どこでもごみが落ちていたら拾うという習慣をまちぐるみで。ひとりでも拾う人が増えれば、すぐにきれいになり一度きれいになると汚れなくなる。

ご協力ありがとうございました。

〈取材協力〉

青嶋道子さん(加茂)、宮城君代さん(平川)、鈴木啓三さん(青葉台)、岩井幸恵さん(六郷)、八木 衛さん(加茂)、塚本真由佳さん(六郷)





12月定例会

審議結果

会期 25日間 令和2年11月30日～12月24日

賛否が分かれた議案一覧表

議案番号	議案名	結果	鈴木直博	竹内敏行	横山陽仁	西下敦基	赤堀博	織部光男	小林博文	鈴木啓之	山下修	有海喜一郎	倉部光世	内田隆	水野貞幸	宮城力弘	横山隆一	落合良子	松本正幸
議案第99号	令和2年度菊川市下水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
陳情2-2	「別居・離婚後の子どもの適切な養育環境見守るの確保に関する意見書」の提出を求める陳情書	不採択	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×	—

※○…賛成 ×…反対 欠…欠席 ※議長（松本正幸）は採決に加わらない。

●常任委員会に付託された議案については、各常任委員会で審議・採決後、再度本会議において全議員で採決を行います。今回常任委員会に付託され、賛否が分かれた議案である上記「陳情2-2」は教育福祉委員会では4対3で不採択となりました。※委員長は採決に加わりません。

●すべての議案名および審議結果は菊川市議会ホームページをご覧ください。議会事務局へお問い合わせください。

審査ピックアップ 議案第96号

菊川市一般会計補正予算（第8号）

令和2年度の当初予算に過不足が生じたもの、新たに行う事業などについて、その目的や理由、問題点などについて議論しました。

審査において
こんな質問がされました

◎ 体温測定用カメラの機種とメリット、運用方法は。

△ 機種は病院に設置してあるカメラと同様のサーマルカメラを予定しており、一度に多くの人の体温が検知できるタイプを購入する。屋内で実施する不特定多数の人が集まる行事等で活用する計画である。行事以外では市役所本庁舎入口への設置を考えている。

◎ 経済変動対策貸付金利子補給事業費の見込額1200万

円に対する減額をどう分析したか。

△ 小口特別資金利子補給金は市内の小規模事業者を対象に、融資限度額が700万円、融資限度額が300万円を市内業者200件に貸し付けることを見込み予算計上した。5月から国の無利子、無担保の融資制度が開始されたことや融資限度額が8000万円、県の融資制度を利用されたため、本制度を利用する方が見込みより少ない状況となった。

❶ コミュニティバス継続運行の理由と利用者の反応、運行上の課題は。

❷ 継続運行の理由はデマンド試験運行を本年度から3年間行うため。利用状況の変化、対象地域の意見など多くの情報を収集し、令和5年度以降の運行について公共交通会議で協議することが承認されている。課題としては、利用の仕方がわからない、電話による予約に抵抗がある、病院の終了時間が分からないため予約ができない等の意見があるが、意見をもとに協議し来年度以降の運行に努めていく。

❸ 東館管理委託料の入札差額は、もっと早い時期に減額すべきではないか。

❹ 東館管理委託料を管理委託に関わる東館全体の予算としてみた場合に、東館は令和2年3月から新たに供用開始した施設であり、実際に管理

運営していく中で総合管理業務以外に必要な業務や新型コロナウイルス感染症対策、花壇の植栽管理等新たに委託業務が発生するのを見定めていたため、この時期の補正となった。

❺ 小型家電搬入量増加の発生時期は。新型コロナウイルス感染症との関連はあるのか。ごみを資源化する事業の見通しと市民への周知は。

❻ 環境保全センターへ持込まれる小型家電の収集量は4



小型家電が積まれたコンテナ

月々6月が昨年度比で約1トン増加。これは新型コロナウイルス感染症対策による巣ごもり生活で、環境資源ギャラリーの家庭ごみが増加した時期と一致することから、少なからず影響があったのではないかと推察。小型家電は今年度約14トン程度の回収を見込んでいます。容器包装などのリサイクル率が減少傾向となっているので、さらなるリサイクル意識・文化の醸成を進めていく。

❽ GIGAスクール構想整備事業で、小学校3年生以上は家庭への持ち帰ってどのように使うのか。電源キャビネットが60台から30台へ減った理由は。

❾ 活用方法は研究、協議中であるが、タブレットに動画等の資料を入れて持ち帰り、資料等を見た感想や自分の考えをまとめ、授業に活用する使い方を想定している。保護

者向け配布物を紙で配らずにタブレットで確認していただくことや、保護者や児童生徒向けの調査をタブレットで行うことも想定。充電用保管庫の電源キャビネットは、端末台数全てが保管できる60台で計画したが、小学校3年生以上はタブレット型端末を持ち帰り、家庭での充電を基本とするため、持ち帰らない小学校1・2年生分の電源キャビネット数30台に減らした。



タブレットを使用した授業のようす

● 給食センターの経年劣化等による修繕費について、点検時発見された不具合は翌年度予算で計上していくのが一つのルールである。補正で計上される理由は。

● 保守点検で発見できなかった不具合の緊急対応用の修繕費を当初予算に計上している。しかし、給食センターの調理機器等は設置後18年以上経過しており、経年劣化による不具合が各所で発見、確認されている。安心で安全な学校給食を継続的に提供するために、冷凍庫内の冷媒排水受皿の凍結を防ぐヒーター部の修繕や、エアーシャワー室の自動ドアの修繕、地下ピット内に配管された蒸気管の蒸気漏れの修繕を長期休業時に施工するために、不足額を補正予算で計上した。



議案（第96号）審査中の議員間自由討議から

● 今回の補正予算で特に本庁舎と東館の管理委託費について大きな差があると感じた。管理委託については一本化すれば経費削減が図られるのではないか。また、消防署の施設修繕も施設管理を計画的に行うべきではないか。

● 会計年度の中での補正の在り方というのは非常に重要である。当初予算に想定されるものはできるだけ取り入れ、精度の高い当初予算とするべきであり、議会としてもしっかりと審査していくことが必要である。年度途中での想定でなかった補正の発生については、財源の確保について国や県にも要望していくことが重要である。

「菊川市議会業務継続計画」を策定

BCP検討グループ

菊川市議会では非常時における議員の役割や行動方針を明らかにするため、検討グループを組織し「菊川市議会業務継続計画（議会BCP）」の策定を行ってきました。

全国各議会の先進事例を参考に協議を重ね、菊川市議会に合致した計画の策定を目指し、議会内や執行部の各組織との調整を経て、令和2年11月に運用を開始しました。

策定に当たっては、要綱案、計画素案等の項目一つひとつ入念に協議し、節目ごとに議会運営委員会や全員協議会で各議員から意見聴取を行い、原案を決定しました。市役所本庁舎が使用できない場合の代替え施設として、菊川文庫および小笠図書館会議室を選定し、出動が困難な場合はオンライン会議による参加も可能となりました。

ただし今回、議会BCP策定のきっかけとなった、新型コロナウイルス感染症拡大事

案のような特殊事項について計画内に具体的に示すことは困難であり、同様の事案については、その都度対応マニュアルを策定することが望ましいとの結論に達しました。

今回策定された議会BCPは、今後も発動が想定される災害等の事案に対応力を発揮できるよう、様々な事柄を想定して繰り返し訓練を行い、その結果を反映した不断の見直しを行うことで、より一層実効性のあるものとしていくことが重要です。

「グループ構成メンバー」

小林 博文 グループリーダー
松本 正幸 議長
内田 隆 議会運営委員長
宮城 力弘 総務建設委員長
赤堀 博 総務建設副委員長

菊川市議会
災害時業務継続計画（BCP）

令和2年11月1日

一般質問

議会の映像配信をご覧いただくには



本会議の生中継や録画映像をインターネットにより配信していますので、ぜひご覧ください。

また、会議録はホームページ、市役所4階議会図書室、菊川文庫、小笠図書館で閲覧できます。

一般質問とは？

市議会議員が市に対して、市民の皆さんの生活にかかわる大切なことを質問します。

あなたの生活にかかわる質問はありますか？

※議員名の下の（ ）は、所属する会派または政党を示します。

質問議員：11名 質問数：15問



スポーツ振興

水野 貞幸（みどり21）

小学生の「遠投力」は、約50年間で34mから26mに低下、50m走は横ばい。野球・ソフトに興ずる子どもの減少を食い止め、地域づくりや活性化を図るために質問する。

◎ スポーツ少年団の歩みと参加人数等の推移や効果は。

△ 平成22年がピークで10競技・25団体が現在9競技・22団体に、人数で約3割減少。社会教育であり、団員・指導者・保護者と地域住民による育成母集団で、心と体を育て、地域交流の向上につながっている。

◎ 資格取得等で指導者の負担増等諸問題の対応策は。

△ 指導者の登録・研修は、時代に即した理念と技術の下で育成を行うために必要と認識している。課題を共有し、保護者の理解を高めることが重要で連携・協力に努める。

◎ 施設面での協力や出前講座で幼児・小学生の「ボール投げ」普

及活動は。

△ 施設使用料等で協力。「アソボール」「キッズスポーツスクール」などスポーツ推進委員等と検討していきたい。

◎ 県大会以上の大会主催にはグラウンドが必要。菊川市の整備は期待される方向に進んでいない。早急に取り掛かる考えはないか。

△ 北ブランドの整備は、菊川市スポーツ振興基本計画の中で位置づけている。引き続き検討し、事業を進めていきたい。



市内で行われたソフトボール大会のようす



緑化推進によるまちづくりの提言

宮城 力弘（みどり21）



菊川市のまちの将来像「みどりとときめきたしかな未来 菊川市」について、第2次菊川市総合計画など各種計画のなかで緑化まちづくり計画が挙げられているが具体的な取組について提言する。

Q 河川菊川の菊川東中学校からアエルまでの左岸に桜の植樹を行い、菊川市の桜の名所とする。ジョギング、散歩コース、桜まつり等を行い市民の憩いの場とする。とともに、河川菊川の景観と自然豊かな菊川市の知名度アップを図る考えは。

A 河川管理者である国土交通省と植樹のできる場所や方法を協議している。市民のジョギングや散歩コースなど市民の憩いの場や景観、本市の知名度アップに繋がるよう協議する。また、菊川かわまちまちづくり計画との連携を検討する。

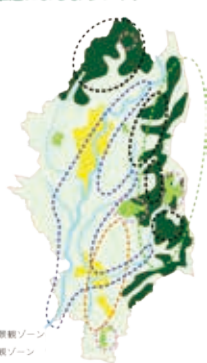
Q 各種の計画にあるみどりのまちづくりに関する事業を「みどりのゾーン分け」を指標とし、確実な遂行を。

A 各種計画に位置付けられる緑化推進や緑地保全等について、それぞれの部署が取り組んでいる。各種計画の見直し時には、提言にある「みどりのゾーン分け」を参考に事業を検討する。

Q 市内公園は59施設あり、課題を抱えている。課題を整理し、今後の方針等踏まえ解決策の研究・実践を。

A 管理に苦慮しているが、日々維持修繕に努めている。遊具については、引き続き修繕などの対応をしていく。トイレのユニバーサル化、照明のLED化に努める。他に「平川地区の洪水対策」について質問しました。

緑化推進によるまちづくり



- 市街地のみどりともえぎ色の景観ゾーン
- 田舎のみどりと黄金色の景観ゾーン
- 河川と水・みどりの景観ゾーン
- 自然公園緑地帯ゾーン
- 森林の新緑環境ゾーン

学びの庭構想と地域コミュニティ

小林 博文（市民ネット）



「学びの庭」構想が令和3年度から菊川東、西中学校区でも実施される。構想の進め方について質問する。

Q 小中一貫教育で中学校卒業までの系統性・連続性のある教育が期待できる反面、各小学校の独自性が薄れる懸念があるが、どう整合性を図るのか。

A 各学校では、学舎の教育目標を念頭にしつつ、地域の特性を活かした教育の進め方を計画する。岳洋学舎でも、共通して実施する部分と創意工夫に委ねる部分を話し合い、進めている。

Q 校長・教員の異動による交代時、誰がイニシアティブをとるのか。

A 学舎内校長会が共有の教育目標を中心に据え、各校長が運営にあたる。

Q 今回のコロナ禍で浮き彫りになった課題は何か。また、その対応策は。

A 複数の学校が協働して行う行事や会議、外部の人材を招いて行う学習等が中止となったが、オン

ライン会議が進み、新しい発想も生まれた。

Q 菊川東、西学区では、小中学校区が統一されていない。児童への対応と、こうした地域への対応策を伺う。

A 合同行事を二つの学舎が同時に開催する等工夫する。令和4年度に予定している、菊川市小中一貫教育の在り方検討会で、地域の意見を伺い、丁寧に協議を進める。

Q 地域と家庭、地域と学校、二組の関係について行政として繋がりを深める施策の進め方を伺う。

A 学びの庭構想の根幹の一つ。横の連携を深めていくことであり、岳洋学舎が始まっている。



地域の核となる自治会

西下 敦基（市民ネット）



Q 近年の自治会の課題や相談内容、加入率の推移は。

A 地域とのかかわりが希薄になり、自治会活動に参加しない住民が増え、役員選出には毎年苦勞されている。相談には、高齢者世帯の増加などによる役員のなり手不足、加入による自治会費の負担、会議や行事への参加に伴う負担などの内容が多く寄せられている。加入率は平成27年度85・3%に対し、昨年度は82・8%となっている。

Q 小規模自治会では役員選出など苦慮しており、適正な規模への検討は。

A 市から人口世帯数等に応じて再編することは検討していない。自治会から相談があれば対応していく。

Q 各地区で選出する役員について、引き受けやすくするよう報酬を上げることや役職の具体的な説明・意義を伝えること、適正な人材の紹介をするなどの対応はできないか。

A 任期を迎える次期役員の選出



については12月の連合自治会定例会で活動内容、報酬額等を示して依頼している。人材の紹介は個人情報観点から困難であり、報酬額の改定も現在考えていない。活動内容や意義の説明等は連合自治会から意見をいただきながら検討・見直しを図っていく。

Q 地区長や自治会役員の負担軽減や各種行事の見直しの検討は。

A 連合自治会からも同様の意見をいただいております、見直しを図っていく。

他に「今後の産業振興施策」について質問しました。

より充実した発達障害支援を

倉部 光世（市民ネット）



発達障害に関することは「保健福祉」が生涯にわたり途絶えることなく見守る体制が必要。それにより学校は障害の判断に責任を持つより、障害に応じた教育の提供に責任を持つことができるようになる。

Q 市の具体的な取組を周知すべきでは。

A ホームページには発達障害への気づき、就園就学前の流れ、ステージ別の対応をフローチャート化するなどして市の取組を掲載していきたい。

Q 学齢期に入ってから発見しやすい学習障害については、※URAWSS等の検査を行う方が効果的では。

A 色々な検査を研究しながら、有効なものがあれば取り組んでいきたい。

Q 支援級を希望した際の医師の診断書の必要性は。

A 支援充実のため、医療機関等への受診を勧め診断書の提出をお願いするが、提出が難しい場合、医師意見を記載した保護者からの申出書で対応。



子育て応援課の「きくすくファイル」

Q タブレットの使用など合理的配慮について、各校で統一する必要性は。

A 有効なアプリ等を見つけたら他校とも情報共有を進め、取組を有効にしていきたい。

Q 個別管理ファイルの作成状況は。

A 10月から運用開始。保護者、学校への周知も進めたい。

Q 発達障害等に係る福祉と教育について、ワンストップ窓口設置の必要性は。

A 当面はそれぞれの部署の連携をさらに深め、発達支援に取り組む。

※「URAWSS（ウラウス）」とは：小中学生の読み書き速度を評価し、読み書きが苦手な子ども達に支援技術等を活用した支援を行うために作成された検査。

コロナ禍における次年度予算編成方針

横山 隆一（日本共産党）



令和3年度予算編成方針が出された。コロナ禍で先行き不透明のなか、基本的には前年度同額程度になっている。歳入減少に加え、扶助費や公共施設管理費などの増大は避けられず、歳出は抑制を図らなければならない状況である。

Q 各部署単位で要求限度額を設定する。一般財源配分方式は事業の一律減額が予想され、職員の士気の低下や疲弊感が伝わるものになる。メリハリのある予算編成をすべきではないか。

A 限度額の範囲内で各部長の裁量により、必要とされる事業に重点的に配分ができるものとしている。

Q コロナ禍で明らかになった「生活弱者」の実態把握と予算付けは。

A 福祉課生活相談窓口、社会福祉協議会の生活困窮者相談窓口の態勢強化を図った。来年も継続する。

Q 私達が実施している「菊川駅整備事業」についての意識調査で

は、「規模縮小・中止凍結」が60%程度である。見直しは可能か。駅北口開設のみの整備は出来ないか。

A 将来を見据えた未来への投資であり、魅力あるまちづくりに重要な事業である。

Q 耕作放棄地対策を求める意見が多い。茶業の低迷が原因でこのままでは取り返しのつかないことになる。対策と以前提案した「農家への所得補償制度」を創設すべきだが。

A 農業の基盤づくりをしていくための施策を中心に考えている。

他に「総合計画と市長公約」について質問しました。



儲ける自治体への挑戦

横山 陽仁（みどり21）



自主財源を大きくすることは、自由に使える。例えて言えば、市道補修や市有地管理等の費用が自前で賄える。そこで思いつく限り、儲かる事業を提案してみたい。業務効率化を儲けと意識することで仕事の仕方が変わる、儲ける考え方を行政運営に生かしてもらいたいと考え提案した。

Q 残土処分場の運営は。

A 市が一般の利用に供する残土処分場を設置することは、工事期間の効率化、遊休地の有効活用によりメリットがあるものの、コスト面、埋め立て後の土地利用等慎重にならないと得ない。

Q 市営住宅の有効利用について。

A 上本所団地を中心に、年々入居率が低下している。入居資格の要件緩和で、入居率の向上を図りたい。

Q 羊による草刈り部隊の編成は。

A 河川や道路の草刈りは地域の皆様にお願しているが、高齢化等で支障が生じている。草食動物

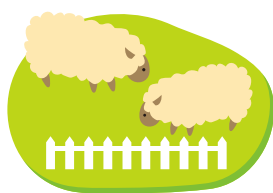
による除草はユニークだが、現在考えていない。その他有効な対策について河川管理者と協議を進める。

Q 観光農地、インストラクターについて。

A 上倉沢の棚田でオーナー制度が実施されている。交流人口拡大のため、農業者から観光農園の相談があった場合は、連携し研究していく。

Q 火剣山夢テラスとホテルの里構想について。

A 提案のあったホテルや夢テラスではないが、豊かな自然と展望台があるキャンプ場は大切な観光資源の一つであり、さらに利用者が増えるよう観光協会と研究していく。



自治会による公共用地の除草作業

山下 修 (みどり21)



近年、自治会の組織率の低下や超高齢化社会への進行により、地域協働による河川や道路の維持活動への市民参加の減少が懸念されている。

❶ 河川除草作業の目的は。また、維持管理は誰がすべきか。

❷ 河川の環境美化や堤防などの点検を目的としている。維持管理は、本来河川管理者が行うべきであるが、河川改修を優先しており、河川美化については自治会等に協力をお願いしている。

❸ 河川愛護活動の課題と、県への支援に対する要望は。

❹ 高齢化による作業の負担や作業に不慣れな方が増えており、草刈り機等の使用が危険であるとの意見をいただいている。今後、地域での作業が難しくなっていくことが課題である。県が事務局を務める河川海岸統一美化運動等に関する調整会議で補助金の増額を要望している。



県管理河川高橋川草刈り状況

❶ 公共空間に延びた樹木の伐採への市の対応は。

❷ 市民からの通報やパトロール等で確認した場合、道路にはみ出した樹木は所有者の責任で伐採をお願いしている。樹木が電線に架かっている場合は、中部電力(株)が電線から1メートル範囲内程度を伐採する対応となっている。

❸ ため池の堤体のり面維持作業への対応は。

❹ 草刈りについては全国的な問題であることから、県と関係26市町で令和元年8月に静岡県ため池管理保全対策連絡協議会を設置して、その対策について課題を共有し研究している。

太田市政の功績

落合 良子 (無所属)



平成17年に小笠町・菊川町と合併、菊川市初代市長として市政を運営された。四期16年、多くの事業引き継ぎや新規事業が進められ組合施工の南部第二、宮の西の区画整理事業等の功績は多大であった。また、菊川市の成り立ちを象徴する初代県知事関口隆吉像を市制15周年事業として駅前広場へ建立した。

❶ 南部第二、宮の西、駅南区画整理事業の評価は。

❷ 南部第二、宮の西は宅地環境が整い、市内外から多くの方が居住、本市の人口増に大きく寄与している。また、西方高橋線の開通で広域的な交通体系が確立、商店の立地により、若者が多く住む、にぎわいと活力ある地域となった。駅南は駅前広場の拡張や防災上安全・安心な住環境は整った。商工会、観光協会、NPOの意見も聞きながら、にぎわい創出を図る必要がある。

❸ 関口隆吉像を活かしたまちづくりへの継承提言は。

❹ 今後市内外へ関口隆吉氏に関わる事業や情報発信を展開し、

郷土の偉人である関口隆吉氏を顕彰することで偉業や功績を次世代に伝え、後世につなげていくことが大切。郷土愛の醸成を期待している。

❶ 次期市長に申し送ることは。

❷ 人口問題についても今まで以上に真剣に取り組んでいただき、菊川市が活力あふれるまちであり続けるよう、市長としての役割を担っていただくことを切に願っている。

他に「脱原子力発電で安心な地域、温暖化防止を」について質問しました。



商店が並ぶ加茂大通り(西方高橋線)

意見書確認と浜岡原発を問う

織部 光男（無所属）



Q 平成27年市議会から提出した意見書の内容について、最終処分場の「事業として実証する」とはどのような状態であると市長は考えるか。

A 避難計画の「安全性を確保し、短期間で帰宅が可能」とあるが、昨年の菊川市避難計画の安全性は確保されているか。

A 「施設の安全性が確保されていることを市民に十分説明する」とあるが、国や市はできていると考えるか。原発の国策について市長の考えをお聞きする。

A 市議会からの意見書の3項目については、市民の代表である議会から国へ提出されたものであり、重く受け止めている。議会の意見書であるので、内容については議会で確認していただきたい。

Q 核のごみ処理が未解決のまま原発を推進しているが、どのよう

に考えるか。

A 放射性廃棄物の最終処分の問題は浜岡原子力発電所だけの問題ではなく、全国にある発電所に共通する国のエネルギー政策に関わる問題だと認識している。

Q 福島第一原発事故から10年、人道的・倫理的に見て市長は何を感じるか。

A 国や事業者、それぞれの責任において対応を図っていくよう、働きかけていく。



共創による公共サービス

竹内 敏行（みどり21）



これからの公共サービスは、市民満足度の高いサービスを徹底した市民視点に立って提供する官民共創を考え、行政と企業と市民が共に汗を流し価値創造する姿について質問した。

Q 菊川市らしい独自の共創スタイルとは。

A 本市では小さな事例、経験、ノウハウを積み重ねることが共創の第一歩と考える。目指す共創は、協働の力を借りながら相乗効果を上げていくスタイルである。

Q 行政と民間事業者による新たなビジネスチャンスへの取組とは。

A 不動産業者が起業を目指す方に建物を無償で貸し出し、試験的に営業を始めた事例がある。市が起業者と金融機関、不動産業者など各業種とのパイプ役を担っている。

Q 行政側・企業側の人材育成や交流について。



A 市役所と市内企業の若手により「菊川市を有名にする」を題材にチームビルディングという手法を取り入れた研修を実施し、民間事業者と行政の若手の経営感覚を高めている。

Q 指定管理者との「共創」の在り方について。

A 指定管理者制度は、共創における民間による公共サービスのひとつとして位置づけられており、共通の目的を持って対話が続けていくことで、相互の経営資源やノウハウ・アイデアを生かしていく。

み

ん

な

の

声

傍聴者より

議員の皆様が日々、市民・地域の方からの意見や要望を聞き取り、真剣に取り組まれていると感じました。

敵対するような場面もありましたが、対立ではなく協調し、代案等の提案によるより良い市への議論の場となるよう、引き続き期待します。

傍聴者より

議場内に市旗が掲揚され、一段と厳粛な議場となった。

傍聴者より

ある議員の意見は内容が大きすぎて、国会で行うレベルだと感じた。

菊川市ではもっと市にあった内容でいいと思う。

市民より

議会だよりを読ませていただき、市議会、市役所の活動が真剣に取り組まれていることがよくわかりました。

市民より

「各種証明コンビニ交付導入」何の証明書がコンビニで手に入るのか説明が欲しい。

市民より

下水道事業は、高齢者世帯、年金世帯が増えている状況では、下水道切り替え時の一時金負担が大きな負担になっているのではと考えます。

議会より

コンビニ交付サービスでは、マイナンバーカードを使ってコンビニで「住民票の写し」「印鑑登録証明書（登録者のみ）」「市県民税課税証明書（最新のもの）」を取得できます。

※交付に必要なもの等については市のホームページでご確認ください。

市民より 【前号の特集への感想】

実家は農家でした。子どもの頃、両親はいつも忙しく働いていましたが、貧しい暮らしでした。

様々な作物を作り、農業で頑張っているのはすごいですね。

《皆さんの声をお聞かせください》

「議会のひろば」を読んだ感想や意見をお送りください。

もれなく菊川市議会特製“きくのんクリアファイル”をプレゼント!!

- メール gikai@city.kikugawa.shizuoka.jp
- FAX (0537) 35-2116
- 郵送先 〒439-8650 静岡県菊川市堀之内61番地
※議会への要望や意見なども受け付けています。



メール送信はこちらのQRコードを読み取ると便利です

リニア中央新幹線建設工事における 大井川水系の水資源への影響について

議員研究会



県担当者（左）から説明を受ける議員

開催日時 令和2年11月20日（金）
会場 東館3階（きくろ）
内容 リニア中央新幹線建設
工事における大井川水
系の水資源への影響に
ついて

静岡県くらし・環境部の織部康
宏理事から説明を受けた後、質問
や意見交換を行いました。流域市
町議会と県との対話は県内初の取

組みで、関心を集めました。

県から工事に伴う大井川水系の
水資源への影響と問題の背景につ
いて説明があり、議員からは水の
減少量や自然環境など生態系への
影響、ルート変更に関して等の質
問や意見がありました。

県の回答は、「湧水量は不確実
であり県で減少量を見積もっては
いない。」「JRは生態系へ影響は
ないとしているが、具体的な議論
はしていない。」「ルート変更の意
見があることは承知しているが、
現在のルートでいかに影響を与え
ないかに集中して議論している。」
という内容でした。

終了後、議員からは大井川の水
を利用する菊川市の議会として、
また、市民の声を代弁し、JR東
海と直接交渉を行う県に疑問や要
望を伝えたことは意義があった。
今後も県には、県民や利水団体等
の不安が払拭されるよう、JR東
海への粘り強い対応をお願いした
い。などの声が聞かれました。

原子力勉強会

11月25日

開催日時 令和2年11月25日（水）
会場 市役所4階協議会室
内容 浜岡原子力発電所の状
況について

- 安全性向上への取り組み
- 4号機適合性審査の状況
- 原子燃料リサイクル
- 地域とのコミュニケーション

当日は、中部電力株式会社浜岡
原子力発電所職員の方に説明して
いただきました。その後、議員か
らの質疑、意見交換と続きました。



【議員研修報告書から】

・東日本大震災時の福島第一原発
事故に対する対策が着々と進め
られ、その他想定される竜巻や
火災に対しての対応も確認でき
た。

・実際に作業に従事する人の現場
対応力に力を注いでいることに
感心。

・今後も様々な安全対策を積極的
に実施して欲しい。

・周辺住民が安心できるよう、丁
寧な説明を希望する。

・4号機適合性審査の状況は、基
準地震動・基準津波確定の審査
段階にあり、審査の状況や内容
について注視していく必要があ
る。

・結論を急がず、丁寧な審査が必
要。

・住民との対話を重視し、浜岡原
子力発電所の安全対策や過酷な
状況時の軽減対応の現状につい
て継続して説明していくことが
重要。

・菊川市議会として、状況説明と
現地視察の両者を効果的に活用
し、浜岡原子力発電所への関心
を持続けることを忘れてはい
けない。



議会活動レポート

市長へ提言書を提出 —令和2年11月13日—



「風水害の防災対策」政策討論会

令和2年度、全議員が参加する市議会政策討論会では「風水害の防災対策」をテーマに、「河川」「土砂災害」「避難」の3チームに分かれて討論を重ねました。その結果をまとめ、提言書としました。

少しでも災害の軽減がなされるよう、住宅補強支援制度等の創設や災害情報の発信方法の検討、避難所の見直しなどについて提言しています。



「緑化推進によるまちづくり」

総務建設委員会

総務建設委員会では、令和元年～2年度に「緑化推進によるまちづくり」に関する勉強会や視察、研究・検証を進めてきました。この度、委員の総意として緑化推進のための課題と意見が詰まった提言書がまとまりました。市のみどりを維持・推進していくためのみどりのゾーン分けとみどりのまちづくりの提案が盛り込まれています。

議会豆知識

この議会だよりが発行される頃は、菊川市議会議員選挙が終わり、新しい議員による議会が始まっています。従って今回は本会議の基本である『質疑・質問』について考えましょう。

「質疑・質問」

議案に対し疑問があるときは議場で質疑を行います。

『質疑』とは、現に議題となっている議案に対する疑義をただすこと。自己の意見を述べることはできません。また、委員会に付託される議案についての質疑は、委員会・分科会（一般会計の予算・決算についての審議は2つの分科会に分けて行います）で行うことになります。

菊川市議会では、委員会・分科会においては事前質問を提出することになっています。的確な質問と正確な答弁を求めるためです。事前質問を提出せず、他議員の質問への関

連質問を長々と行うことは避けたいものです。

『質問』では、菊川市の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただすことができます。会派代表者による「代表質問」と議員個人による「一般質問」があります。決められた期日までに、「一般（代表）質問発言通告書」の提出が必要で、質問内容全文を記載し提出します。一般質問は行財政全般にわたる議員主導の政策論議であり、質問する議員も受ける執行機関も共に十分な準備が必要のため、通告制が採られています。

一般質問は議長の許可を得て行うため、通告内容が市の行政に関係ないものや議会の品位を傷つける恐れのあるものは議長が許しません。また、通告外の質問もできません。質問ですから、要望やお願い、お礼の言葉を述べることは現に慎むべきであります。





きかせてママの声

Vol.20

菊川市に住むお母さんに聞きました。

菊川に嫁いで来て13年目となります。
今では二児の母となり、日々子育ての毎日です。
公園や図書館が近くにあり、とても住みやすい菊川が気に入っています。
これからも、明るく安全な菊川のまちに住み続けたいと思います。

内藤 美希 さん



2月定例会の予定 (各日とも午前9時～)

2月	
15日(月)	施政方針・議案の提案説明
16日(火)	質疑・討論・採決・委員会付託
3月	
5日(金)	委員長報告・質疑・討論・採決・委員会付託
8日(月)	代表質問
9日(火)	一般質問
10日(水)	
26日(金)	委員長報告・質疑・討論・採決
29日(月)	予備日

※予定が変更になる場合がありますので、事前に議会事務局（35-0941）へご確認ください。

あなたもできるこんなこと!



傍聴

本会議・委員会などを傍聴できます。開催日に議会事務局へお越しください。



陳情・請願

特定のことについて、議会などに実情を訴え、適切な措置を要請できます。



市民説明会

委員会審査案件の審査経緯、結果などについて、説明会の開催を要求できます。

編集後記

令和2年12月定例会が閉会し、今期の議会だより編集委員会としての「議会のひろば」編集はこの号が最後となりました。ご愛読ありがとうございました。

各議員の協力の元、編集委員会として市民の皆さまにわかりやすく、読みたくなる、読んでいただける紙面づくりを目指して参りました。よりいっそう工夫を重ね、更に読みたくなる紙面となるよう、皆様からのご意見も次の委員会に引き継いで参ります。これからも菊川市議会だより「議会のひろば」をご愛読ください。

(編集委員長 倉部 光世)

【無料】地域住民と自治体をつなぐアプリ「マチイロ」
菊川市議会だより「議会のひろば」も登録しています!



ダウンロードはこちら

マチイロ



表紙の写真

菊川市の風景を紹介していきます。

「虚空蔵山福蔵院節分祭」
秘書広報課撮影

撮影地：菊川市高橋

